

単元名 8 自分を見つめる ―一年間の学びを振り返ろう

配当時間 5時間

- 単元の目標 (1) 収集した情報を整理し、キャッチコピーや図表などを効果的に用いて、分かりやすくまとめることができる。
話し手の意図を考えながら、問題意識をもって発表を聞くことができる。
(2) 話の構成を工夫し、聞き手の反応に注意しながら話すことができる。
フリップで使う語彙について考え、ふさわしい語句を選ぶことができる。
(3) 1年間の国語の学びを振り返り、意欲的にフリップを使って発表しようとする。

標準的な展開例

10210308_001

【準備等】国語指導CD、再生機、ポスター用の紙、マジック、図表

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 1年間の国語の学習の中で印象に残った作品を一つ選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書を読み、学習の見通しをもつ。 本時の学習課題をつかむ。 ★発表会について知り、発表する題材を見つけよう。 ○一年間の学習を振り返り、印象に残ったことを思い出す <p>2 選んだ作品を基にグループを作り、発表内容を決め、役割分担をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習課題をつかむ。 ★グループで発表内容を決め、材料を集めよう。 ○グループで選んだ作品について分析する。 <p>○材料の集め方について考え、役割を決める。</p> <p>3 集めた情報を整理して、フリップに分かりやすくまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習課題をつかむ。 ★わかりやすく魅力的なフリップを作ろう。 ○「フリップの例」(p. 232～p. 233)を参考に、わかりやすく魅力的なフリップの作り方を知る。 <p>○話の構成を考え、フリップを作る。</p> <p>4 発表会の流れを確認し、事前準備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習課題をつかむ。 ★発表会に向けて準備をしよう。 ○発表する順番を決める。 ○事前準備の段取りを確認する。 <p>○グループごとに発表の流れを確認し、分担を決め、発表メモを作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「知多の友」を使用する。 ・「観点を決め、一年間の学習を振り返る」(p. 230)を読み、教科書やノートを読み返すなどして、学んだ作品の中から一つ選ばせる。 【評】一年間の学習を振り返り、発表の題材を選ぶ活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 <ul style="list-style-type: none"> ・その作品が印象に残っている理由を話し合わせる。 ・観点を立てて分析させる。 ①人物設定 ②場面設定 ③心情や情景 ④展開 ⑤題名 など ・「知多の友」を使用する。 ・グループ内で材料の集め方や整理の仕方を考えさせ、役割を分担させる。 ・次時までには、アンケートやインタビューなどをして材料を準備させておく。 【評】材料の集め方について話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 <ul style="list-style-type: none"> ・どんな工夫をすれば見る人の興味を引き、分かりやすいフリップになるかを考えさせる。 【評】集めた材料を使って、フリップを書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・何をどのような順序で話すか、構成を考えさせる。 ・画用紙を用意しておくといよい。 ・「構成を考える」(p. 36)の説明の仕方を参考にするとよい。 <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとで役割分担させる。 ・発表の流れについては、どのタイミングでフリップを提示するなど、時間配分を考えさせる。 ・各自で発表メモを作り、聞き手の反応を見ながら話せるように練習させる。 ・予想される質問について、答えを準備しておく。 ・「発表する」(p. 232)を参考にさせる。 【評】発表会の準備を通して、「主体的に学習

<p>○グループごとにリハーサルを行う。</p> <p>5 工夫して分かりやすい発表を行い，問題意識をもって発表を聞く。</p> <p>○本時の学習課題をつかむ。</p> <p>★発表会をしよう。</p> <p>○発表するときや聞くときに気を付けることを確認する。</p> <p>○発表会を行う。</p> <p>○各自で発表を振り返り，気付いたことや他の班の発表を聞いて学んだことを書く。</p> <p>○グループごとに，話し合ったことを発表する。</p> <p>○発表全体を振り返り，一年間の学習を振り返ることができたかを考える。</p>	<p>に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・発表会ができるように，教室を整備しておく</p> <p>・発表会の流れを再度確認する。</p> <p>・これまでの学習経験を踏まえて，発表のための話し方，視線，図の示し方など，聞き手に分かりやすい発表を心がけさせる。</p> <p>・聞き手は発表の要点や疑問や感想など，メモをとらせる。</p> <p>・発表のテーマや内容，ポスターのまとめ方，発表の仕方について，気付いたことを書き留めておくよう指示する。</p> <p>【評】聞き手を意識した発表や問題意識をもって聞く活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・よかった点や改善点，気付いた点などを考えさせる。</p> <p>・グループごとに，簡潔に発表させ，感想も聞きながら，発表会のまとめを行う。</p> <p>・「つなぐ」(p.231)を基に学習を振り返らせる。</p> <p>【評】言葉についてどんな学びを広げられたかをまとめる活動を通して，「知識・技能」を評価する。</p>
--	--

【 備 考 】

表現に込められた書き手などの思いやものの見方を理解することは，大事なことである。表現の工夫とは，単なる飾りではない。表現を工夫することによって，いつそう的確に描き出せたり，より効果的に伝わるようになったりした書き手や話し手の思いやものの見方などから，表現効果なども踏まえながら自分の考えをもてるようにさせたい。

また，「少年の日の思い出」は，ものの見方，感じ方，生き方の違いについて，じっくり考えさせたい作品である。これは道徳のC－（11）正義，公正・公平にあたり，これを機会に差別や偏見のないものの見方をしようとする気持ちを高めたい。